

平成30年度の重点課題

○男子

県平均値・全国平均値を上回ったのは、24項目中、1項目（1学年・長座体前屈）だった。「上体起こし」「持久走」においては、日頃の体育での補強運動及び、ランニング等を通して改善が見られたが、その他の項目については、改善が見られなかった。特に筋力は重点課題であった。

○女子

県平均値・全国平均値を上回ったのは、24項目中、7項目だった。「長座体前屈」「反復横跳び」が一昨年度に比べ、改善が見られた。その他の項目については、改善が見られなかった。特に筋力は重点課題であった。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

○体育科授業内での補強運動（腕立て、腹筋、背筋、馬跳び）を組み込み、筋力の強化を図った。

○全身持久力を高めるために、ランニングを授業の最初に取り入れた。

平成31年度新体カテストの結果（県平均値（平成30年度）・全国平均値（平成29年度）との比較）

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	23.54	24.14	38.60	48.28	0.00	480.91	9.12	175.00	16.31	30.26	第1学年	21.10	21.41	43.66	47.76	54.00	303.07	9.47	164.65	11.03	43.82
第2学年	27.02	24.06	44.64	48.28		431.80	8.24	184.87	17.66	35.26	第2学年	20.84	19.73	46.63	45.78		286.58	9.19	169.00	11.00	44.80
第3学年	31.78	25.65	47.27	50.95		428.32	8.10	197.56	19.42	40.08	第3学年	23.06	22.50	47.86	49.43		284.12	9.06	171.51	11.21	48.69

■県平均値かつ全国平均値未満

平成31年度新体カテストの結果（県平均値（平成31年度）・全国平均値（平成30年度）との比較）

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	23.54	24.14	38.60	48.28	0.00	480.91	9.12	175.00	16.31	30.26	第1学年	21.10	21.41	43.66	47.76	54.00	303.07	9.47	164.65	11.03	43.82
第2学年	27.02	24.06	44.64	48.28		431.80	8.24	184.87	17.66	35.26	第2学年	20.84	19.73	46.63	45.78		286.58	9.19	169.00	11.00	44.80
第3学年	31.78	25.65	47.27	50.95		428.32	8.10	197.56	19.42	40.08	第3学年	23.06	22.50	47.86	49.43		284.12	9.06	171.51	11.21	48.69

■県平均値かつ全国平均値未満

重点課題

○男子

全体的な体力向上が課題であるが、全身持久力の向上を重点課題とし、取組を進める。

○女子

全学年「握力」「50m走」「立ち幅跳び」「ボール投げ」が平均値を下回っており、各体力要素の向上が課題であるが、筋力を重点課題とし、取組を進める。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

- 全身持久力の向上のためのランニングに意欲的に取り組めるように、掲示物を工夫する。
- 毎時間の授業に筋力トレーニングを組み込み、全力で取り組ませる。
- 自己分析させて自己の課題を明確にし、授業や部活動で計画的に取り組ませる。
- 各部顧問が生徒の課題を把握し、各部で計画的にトレーニングを行う。

平成32年度の目標値

- 男子では、各学年の持久走の数値を県平均、全国平均を上回るようにする。
- 女子では、各学年の握力の数値を県平均、全国平均を上回るようにする。